

華南師範大學

2003 年招收研究生入学考试试题

考试科目: 日 语

适用专业: 英语语言文学专业

I、文字と語彙 (1.5 点)

(一) 次の文の _____ のある漢字の読み方はどれであるか、それぞれ選択肢 A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選びなさい。(5 点)

- もうパーティーも終わる頃になって、彼はようやく現れた。
A、げん B、かく C、あらわ D、あら
- この品物は当店では扱っておりません。
A、あつか B、とりあつか C、か D、そろ
- 両親は田舎で小さな菓子屋を営んでいる。
A、うしな B、いとな C、えい D、いわ
- その事故は幼い子供たちの命を奪った。
A、ちいさ B、おさな C、よう D、おおさな
- ペルー新大統領が日本を訪れた。
A、たずね B、たずけ C、たすけ D、おとず
- 勉強の妨げになると言ってクラブ活動をやめた。
A、ふせ B、さまた C、ほう D、ふさげ
- 展覧会には朝から入場者が殺到した。
A、さうとう B、そっとう C、さうとう D、さつとう
- あわてて他人のものを自分のものと勘違いをする。
A、けんちが B、まちが C、かんちが D、こうちが
- 難しい質問に見事に答えた。
A、みごと B、みこと C、けんじ D、みじ
- 話がつまらないので、みな退屈そうな顔をしている。
A、ていくつ B、たいくつ C、ていうつ D、たいうつ

(二) 次の文の _____ の部分の漢字をそれぞれのA、B、C、Dの中から一つ
選びなさい。(5点)

・時間がたりなくて宿題を全部やるのはむりです。

11

12

・台風のひがいは予想以上のそんがいにになりそうだ。

13

14

・日本の大学じゅけんは、年々、きょうそう率が高くなっている。

15

・友人にすすめられて薬をかえてみたら病気はすっかりなおった。

17

18

・おうふくはがきで同窓会のあんないじょうを作って送る。

19

20

- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| 11、A、足りなくて | B、不りなくて | C、少りなくて | D、無りなくて |
| 12、A、不理 | B、不里 | C、無理 | D、無里 |
| 13、A、悲害 | B、比害 | C、非害 | D、被害 |
| 14、A、損害 | B、損外 | C、疎外 | D、疎害 |
| 15、A、授験 | B、受験 | C、実験 | D、実現 |
| 16、A、競争 | B、競走 | C、協奏 | D、強壯 |
| 17、A、勤 | B、集 | C、勸 | D、進 |
| 18、A、直 | B、治 | C、療 | D、診 |
| 19、A、住複 | B、住復 | C、往復 | D、往複 |
| 20、A、案内場 | B、案内状 | C、安内場 | D、安内状 |

(三) 次の文の _____ ある部分にはどんな言葉を入れたらよいか、それぞれ選
択肢A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選びなさい。

(5点)

21、これは、_____ の要る細かい仕事だ。

A、勇氣

B、元氣

C、根氣

D、意氣

22、梅雨が完全に _____ まで我慢してください。

A、あげる

B、あく

C、あける

D、あがる

23、遠いところを _____ 来てくれて、ありがとう。

A、せいかく

B、わざと

C、わざわざ

D、せっかく

24、急いで家を出たのもうちょっとで、宿題のノートを忘れる _____
だった。

A、ところ

B、もの

C、こと

D、とき

- 25、病気は _____ なおったので、また仕事に戻ります。
 A、あっさり B、しっかり C、すっかり D、はっきり
- 26、難しい言葉があったので辞書をひいたら _____ わからなくなった。
 A、反対に B、かえって C、わりと D、わざと
- 27、この仕事は大変重要なので _____ ミスも許されない。
 A、まれな B、わずかな C、そまつな D、そうとうな
- 28、妹は私があげたセーターが _____ いるようで毎日着ている。
 A、好んで B、かわいがって C、愛して D、気に入って
- 29、今日の社長の _____ は11時から会議、午後1時に重役と昼食です。
 A、メニュー B、プログラム C、スケジュール D、プラン
- 30、団体競技に勝つためには _____ 一人一人ががんばらなければならない。
 A、メンバー B、グループ C、チーム D、ゲーム

II、文法（25点）

（一）次の文の _____ ある部分にはどんな言葉を入れたらよいか、それぞれ選択肢A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選びなさい。

（20点）

- 31、この革の財布は国の母 _____ おみやげに銀座で買ったものです。
 A、にの B、への C、からの D、までの
- 32、鈴木先生のご発表は3時間 _____ わたって行なわれました。
 A、から B、で C、まで D、に
- 33、この間の旅行は時間が過ぎるのを忘れる _____ 楽しかった。
 A、ほど B、ばかり C、だけ D、あまり
- 34、だれにでも読める _____ 、漢字にはすべてふりがなをつけました。
 A、ようで B、そうに C、ように D、ために
- 35、彼はわからないことがあるとすぐ _____ ではいられない性格だ。
 A、確かめる B、確かめない C、確かめた D、確かめて
- 36、卒業 _____ 仕事が忙しくて、クラスメートと連絡を取っていません。
 A、する以来 B、しない以来 C、して以来 D、した以来
- 37、画面で指示された _____ 、ボタンを押してください。
 A、どおりは B、とおりは C、どおりに D、とおりに
- 38、大地震の時、震源地近くにいたが、 _____ 、無事でした。
 A、幸運なことも B、幸運なことを C、幸運なことに D、幸運なことが
- 39、妹は出版社で、若者を対象 _____ 雑誌の編集をしています。
 A、がする B、がなる C、とする D、となる

- 40、苦しいときやつらいときもお互いに協力しあって生きていく、それが家族という _____ ではないだろうか。
A、ところ B、はず C、ほう D、もの
- 41、先生からいただいた辞書だから、あげる _____ にはいかない。
A、ところ B、こと C、もの D、わけ
- 42、母が病気で入院してしまったので、かわりに私が家事を _____。
A、せざるをえない B、せずにはいられない
C、することはない D、するべきではない
- 43、我が社では、年齢や性別 _____、能力のある人を求めています。
A、にかかわって B、にかかわり
C、にかかわらない D、にかかわらず
- 44、また大学に落ちてしまった。もう一年勉強する _____。
A、ほかない B、ばかりだ
C、ものではない D、ならしかたがない
- 45、急いでいたのでタクシーに乗ったが、道が渋滞していて早く着くどころか、 _____。
A、ちょうどに着いてしまった B、遅刻してしまった
C、早く着いてしまった D、間に合ってしまった
- 46、 _____ は誰にも負けない立派なものを作りたい。
A、作った以上 B、作る以上 C、作ったあまり D、作るあまり
- 47、夏の登山は朝早く起きて、 _____ うちに登るほうが楽です
A、暑かった B、暑くなる
C、暑くならなかった D、暑くならない
- 48、申し訳ございませんが、そのようなサービスは _____。
A、いたしかねます B、いたしかねません
C、かねます D、かねません
- 49、一度お目に _____、先生のご意見をうかがいたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。
A、かかり B、あずかり C、いたし D、なり
- 50、明日は普段より早く _____ いただきたいと思います。
A、お帰りして B、帰らせて C、帰られて D、帰らせられて

(二) 次の各文の _____ の言葉が、はじめの文の _____ の言葉と同じ意味のものを
を選びなさい。(5点)

- 51、日本の家は紙と木でできているんですか。
A、なぜで三日も学校を休んでしまいました。

- B、毛糸でセーターを編みます。
C、あなたのおかげで助かりました。
- 52、遅れてきた人は中に入れません。
A、友達が夜遅く電話をかけてきた。
B、田中さんがその書類を持ってきたのは3時ごろでした。
C、国の弟が大学に合格したことを手紙で知らせてきた。
- 53、母の日はアメリカに始まった。
A、私は銀座の会社に勤めている。
B、試験は火曜日に終わった。
C、小さな町に起こった運動が日本中に広がった。
- 54、日本語は世界一難しい言語だと考えられやすい。
A、もっとわかりやすい地図を書いてください。
B、山田という名前は覚えやすい。
C、私は冬になるとかぜをひきやすいので困っている。
- 55、体がそうとう丈夫らしい。
A、そのスーツは新入社員らしい感じが出ていていいね。
B、今一番子供に人気のあるのはファミコンらしい。
C、今日はほんとうに春らしい、暖かい一日でした。

Ⅲ、読解（40点）

（一）次の【一】【二】【三】の文を読んで56～70の問いに答えなさい。

答えはそれぞれ選択肢A、B、C、Dの中から最も適切なものを一つ選びなさい。

【一】（8点）

動物や人間は、外から入ってきた病原菌を体の中で押さえる力があるので、すこしぐらいのことでは、病気にならないでいられるわけです。この働きは人によってばらつきがあり、同じ人でも日によって差があります。なぜなのでしょう。（【56】）、実験。ある人に催眠術をかけて、楽しい思いを30分、いやな思いを30分させ、それぞれの時の血液を取って、血液の中の病原菌を殺す力を【57】調べてみたら、いやな思いをさせた時の血液は、【58】その力が普通のときの3分の2ぐらいに減っていたそうです。数十人の人にやってみたら、みな同じだったそうです。9の力が6になってしまいうのですから、病原菌の力が7や8と強かったらどうでしょうか。楽しい思いをして暮らしている人は病気にならないですむでしょうが、いつも不愉快な思い暮らして人は、病気になってしまうわけです。

人は、心の使い方で、病気になりやすかったり、健康でいられたり、ということが実際にありうるということです。

健康は、まず、心の悩みをうまく取り払うことからということでしょう。

- 56、文中の（ 【56】 ）の中にどんな言葉を入れたらよいか。
A、そこで B、そして C、だから D、それで
- 57、【57】調べてみたらの「たら」と同じ意味で使われているものはどれか。
A、あした晴れたら行きます。
B、夏休みになったら国へ帰るつもりです。
C、一日寝たら病気がなおりました。
D、病原菌の力が強かったらどうでしょうか。
- 58、【58】その力というのは何の力か。
A、催眠術の力から
B、病気になる力
C、病原菌を殺す力
D、血液の力
- 59、この文の内容をあらわす「ことわざ」があります。正しいものを次から一つ選びなさい。
A、病は気から B、病は心から C、病は精神から D、病は頭から

（二）（10点）

私には昨春、高校を卒業した二人の娘がいる。姉は大学受験に失敗して現在予備校生。妹の方は就職している。姉は小さいころから勉強が得意だが、妹は勉強は苦手だった。だが、二人とも心の優しい子に育ったと私は思っている。

ところが、先日、久しく顔を見せていない夫の弟がたずねてきた。私は娘二人で迎え、にぎやかに談笑していたが、途中から【60】話の雲行きがややよくなってきた。義弟がいやに姉の方にかたむのた。

「女なのに大学なんか行ってどうするんだ。【61】学歴のある人間にろくなやつはいない。」

気まずい空気を取り除くように妹は「おじさん、夕食にしよう。シチューがあるのよ」と準備のために席を立った。昼の間に姉が久しぶりに会うおじさんのためにと作ったシチューである。

シチューを口に運んだ義弟は「やっぱり勉強はできなくても、気立てのいい子の作った料理はおいしいなあ」。シチューは妹が作ったものと思い込ん

でいたのだ。姉は【62】「ごめんなさい」と席を外し、台所で泣きじゃくっていた。彼の女の心はズタズタに傷つけられてしまった。

義弟は中卒で苦勞して生きてきた人間である。今までに学歴のある人間に何度も傷つけられてきたことだろう。一年以上も会っていない姪に「女のくせいに、ロボットのように勉強ばかりしている」といって、【63】自分の劣等感をぶつけたのではないだろうか。

思えば、姉の浪人が決定してから、励ましに来てくれた親類の方々の話の内容も「私は学歴はないけれど、人間性だけはある」と言う。最後には女の学歴の批判で終わる。みんな、女で浪人という表面ばかり見て、教師希望という目的意識を持った娘の内側を理解してくれる人はいなかった。

60、【60】話の雲行きがあやしくなってきたとあるがどういうことか。

- A、おじさんが怒り出した
- B、会話が終わった
- C、ますますにぎやかになった
- D、気まづくなってきた

61、おじさんはなぜ【61】学歴のある人間にろくなやつはいないといったのか。

- A、姉が嫌いで、傷つけたいと思ったから
- B、学歴のある人間に傷つけられたことがあるから
- C、妹が勉強ができなくてかわいそうだと思ったから
- D、大学受験に失敗した姉を慰めようと思ったから

62、姉が【62】「ごめんなさい」と席を外し、台所で泣きじゃくっていたのはなぜか。

- A、おじさんがシチューは妹が作ったと思い込んだから
- B、妹がシチューを自分で作ったもののように言ったから
- C、自分のことをおじさんにまったく理解してもらえないから
- D、姉は自分のことを気立てがいいと考えていたから

63、【63】自分の劣等感とはどんな劣等感か。

- A、おじさんのいままで苦勞してきた劣等感
- B、妹の勉強ができないという劣等感
- C、おじさんの中卒だという劣等感
- D、妹のロボットのように勉強しているという劣等感

64、筆者が一番いいたいことはなにか。

- A、おじさんは娘に劣等感をぶつけるような人間性の人だ
- B、学歴と人間性は関係がない

- C、学歴が高いからといって人間性がないとはいえない
D、目的を持って大学に行く娘の内面を考えてほしい

(三) (12点)

米は日本の風土にもっとも適して穀物です。風土条件に合う穀物こそが、そこではもっとも効率的につくることのできる穀物でもあるのです。そういう穀物が主食となり、【65】それを中心に食生活が構成されてきたのであって、どこの国でも食生活はその風土条件に根づいた農業生産を基礎にして、伝統的につくられてきたものなのです。そして、伝統的につくられたその食生活は食文化として国民文化の一翼を構成し、【66】どこの国でも容易には変わらないことを特質としてきました。むろん長い歴史の過程では農業生産のあり方も変わり、したがって食生活も変わることはありましたが、わずか10年、20年で変わるようなことはなかったのです。

【67】その意味で、“高度化”“近代化”としてすすめられた戦後のわが国の食生活の変容が、【68】一国の国民の食生活と農業生産との伝統的な結びつきをわずか20年で切り離したことは、きわめて特異な社会現象だとしていいでしょう。こうした急激な変容は、それぞれに多様な展開を見せてきた各国の長い歴史のなかでも、あまり例がないのです。

【69】その結末をいま私たちは、2000キロカロリー（熱量）の潜在的供給能力をもちながら1200キロカロリーの供給にとどまるという事態、一方では供給熱量の54%を構成する膨大な農産物を輸入しながら、米、牛乳、みかんなど多くの農産物について生産過剰をいわずにしなければならない事態として迎えているのです。この事態が続くとき、現状で試算されている2000キロカロリーの潜在的供給能力すらも、崩壊の危機にさらされることになるのではないのでしょうか。

- 65、【65】それは何を指しているか。次から一つ選びなさい。
A、日本の風土に適した穀物
B、風土に適した穀物
C、効率的につくることのできる穀物
D、風土に適し、効率的につくることのできる穀物
- 66、【66】どこの国でも容易には変わらないことを特質としてきましたとあるが、なぜか。
A、風土条件は簡単に変わるものではないから
B、国民文化簡単に変わるものではないから

- C、農業生産簡単に変わるものではないから
D、伝統は簡単に変わるものではないから
- 67、【67】その意味とはどういう意味か
A、容易に変わったという意味
B、普通はなかなか変化しないという意味
C、長い歴史のなかでの変化という意味
D、戦争によって変化したという意味
- 68、【68】一国の国民の食生活と農業生産との伝統的な結びつきとは何か。
A、風土条件にあった穀物を中心に食生活を構成すること
B、風土条件にあった穀物以外の穀物を中心にした農業生産
C、農業生産のあり方が変わるとそれに合わせて食生活も変わることに
D、“高度化”“近代化”によって変わった食生活と農業生産のあり方
- 69、【69】その結末とは何の結末か。
A、“高度化”“近代化”の結末
B、長い歴史の結末
C、多様な展開の結末
D、急激な変容の結末
- 70、筆者は日本の農業の将来はどうなると考えているか。
A、生産効率が上がる
B、生産過剰になる
C、潜在的供給能力を失う
D、崩壊する

(二) 次の文章の _____ のある部分を中国語に訳しなさい。(10点)

【71】「勤勉こそ美德である」という言葉は、二十一世には死語にしたい。「心豊かに生きることこそ美德である」という言葉をそれに代えたい。

これまで日本人はよく働く国民であると世界的に評価されてきた。ところが、最近事情がだいぶ変わってきた。日本人は働きすぎだといっているのである。働くことだけで一生を費やしてしまう日本人は、「働きばち」にたとえられ、非難の対象にさえなっている。もちろん、「働きばち」にも言い訳がないわけではない。狭い国土、高い人口密度、乏しい地下資源。【72】日本という国が生き延びていくには、とにかく働くしかなかったのである。これを支えてきたのは勤勉以外の何ものでもない。

しかし、そうは言っても、世の中というのは常に動いている。二十世紀の日本と二十一世の日本が同じはずはない。勤勉さのおかげで物質的に恵まれた日本は、そのことを土台にして新しい方向へと進んでいかなければなら

らない。【73】物質がすべてというこれまでの考え方は、当然、反省されなければならないし、働きさえすればあとはどうでもいいという思想は改めなければならない。たとえば、過労死の問題。【74】人間は生きるために働くべきなのに働いたために死んでしまう人がいる。何かを変えなければならない時に来ているのである。

そこで考えられるもののひとつがコンピューターである。【75】コンピューターという言葉聞いただけで、何か難しい、面倒くさいというイメージを持つ人がいるが、そういう人に会って話を聞いてみると、たいていこれまでの考え方を変えずにコンピューターを頭から嫌っている。これまでの考え方というのは、もちろん勤勉こそ美德であるという考え方である。なぜ、コンピューターを使うのか、その最も大事なところがきちんと理解されていない場合が多い。つまり、仕事をこれまでよりもたくさんするためにコンピューターを使うのだと考えているのである。しかし、これは大きな間違いである。間違いと言って悪ければ、改めるべき習性と言ってもいいかもしれない。

私は、長年、コンピューターの開発に努めてきたが、使うひとの仕事量を増やすために開発を急いできたのではない。まったくその逆である。少しでもみんなの仕事量を減らそうと思って努力してきたのである。コンピューターの最大の利点は、仕事にかかる時間を短縮するということである。たとえば、これまで二日かかった仕事が、コンピューターのおかげで、二時間で済んでしまう。利用者はこの点をもっとよく考えてほしい。あとの時間はすべて遊べとは言わないが、少なくとも何時間かは仕事以外のことに使えるはずである。その何時間をいかに豊かに使うかに、これからの日本がかかっているとと言っても過言ではないのである。

IV、作文（20点）

次の点に注意して、『私の好きな本』というテーマで作文を書きなさい。

- 1、字数は350～400字にすること。
- 2、作文を回答用紙に書くこと。